

実現しよう！最低賃金1000円・全国最賃制度 賃金の底上げで景気回復を！

2010年最低賃金闘争ニュース

no. 14

大阪労連：大阪市北区錦町2-2 TEL 06-6353-6421

2010年7月27日

猛暑日の暑さなんか飛んでいけ 1000分ハンガーストライ キ貫徹！

▼7月27日、「最低賃金時給1000実現へ」、大阪府中央区の大阪労働局のある合同庁舎前での、宣伝とハンガーストライキは、朝からの暑い日差しの照りつけるもとで、朝の8時30分から、午後4時40分まで、しっかりと貫徹しました。

午前10時からの大阪府最賃審議会には大阪労連から5人が傍聴。意見陳述した小豆島悦子さん（大教組副委員長）は、いま日本社会では7人に1人の子どもが貧困状態であること。親の貧困と最低賃金の低さが、教育にも大きく影響してきている実態を明らかにしながら最低賃金引き上げの必要性を陳述しました。▼昼休みにかけての合同庁舎前集会では、黒田まさ子さん（日本共産党大阪府会議員）、



7月29日ごろに中欧最賃審議会の答申予定。最賃引上げ実現へ山場だ

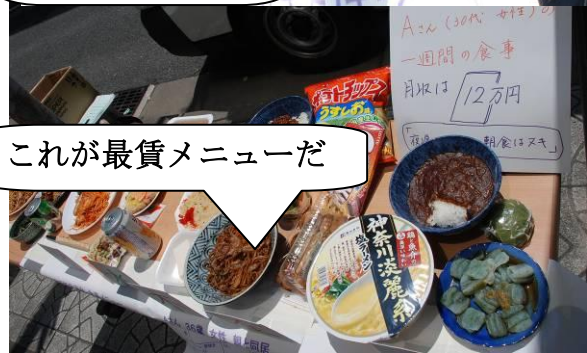


最低賃金1000円引き上げ実現までたかうぞ！

氏家マサさん（新婦人大阪府本部副会長）、瀬戸善弘さん（大商連副会長）、大谷恵子（大建労書記次長）がつぎつぎと応援と連帯のスピーチ。それぞれの立場から「最低賃金引き上げ」「時給1000円以上の実現」を訴えました。昼休み時間とあって、大阪府職労など近くに職場がある仲間も駆けつけました。

ハンガーストライキは約40人

今日の1000分ハンガーストライキには生協労連の12人をはじめ約40人がチャレンジしました。午前0時から



これが最賃メニューだ

午後4時40分までの1000分の貫徹ごくろうさまでした。また、支援をいただきました単産・地域の約3000人のサポーターのみなさん、ありがとうございました。

今年の行動には、実際に最賃生活体験をした青年の、究極の「最賃メニュー」も合同庁舎前に陳列されました。